



園だより 5月号



令和6年4月30日
荒川区立南千住第三幼稚園
園長 柿原 直昭

元気なあいさつと眩しい笑顔！

園長 柿原 直昭

5月の爽やかな風とともに、元気なあいさつと眩しい笑顔で、毎日子供たちは登園してきます。年長としての幼稚園生活も一カ月が過ぎました。遊ぶ意欲も高く、お友達同士声を掛け合って、取り組んでいる姿が微笑ましいです。

さて、4月19日（金）には今年度はじめての遠足がありました。ゆいの森では様々な体験活動をしたり、芝生でお弁当を食べたり、近くの公園でたくさん遊んだりしました。何よりも、今回の遠足は行きも帰りも歩きました。年長にもなると、体力もつき、みんなしっかり歩いていて、立派でした。園に戻って休むと思いきや、みんな笑顔で仲良く遊んでいました。子供の体力は底知れないです・・・。

ゴールデンウィーク、安全に十分留意しながら、家族とのコミュニケーションを大切にしてください。そして、様々なことを体験する機会となることを願っています。子供も大人も健やかにお過ごしください。

【徒歩遠足（ゆいの森）】⇒



【こいのぼり・グループ製作】

体の色、うろこの形・貼り方、目の作り方を友達と話し合って作りました。



【巧技台】

友達と力を合わせて運び、場を作りました。いろいろな動きにチャレンジ！



【5月のねらい】

- ・友達と一緒に思い切り体を動かし、遊びを広げたりみんなで遊び方を考えたりしながら遊ぶ楽しさを味わう。
- ・身近な自然に関わって遊ぶ中で、季節の変化に気付いたり、疑問に思ったことを調べたりして関心をもつ。